

令和7年度 市民税・県民税・森林環境税特別徴収の手引き

【注意事項】

・退職や転勤をされた従業員等について「給与支払報告・特別徴収に係る給与所得者異動届出書」を未提出の場合は、その従業員等に係る特別徴収義務が継続したままとなりますので、**至急ご提出くださいますようお願いします。**

・課税内容に関する質問等がある場合には、**納税義務者（従業員本人）**が市民税課へお問い合わせください。（電話番号は通知書に記載）

・決定通知書の再発行はいたしかねます。紛失・破損等しないよう注意してください。

【税額の決定通知書についてのお知らせ】

eLTAXによる給与支払報告書の提出時に「希望する受取方法」を「電子データ」と選択された場合は、当初発送分・変更通知書共に書面では送付しておりません。

受取方法の変更をご希望の際には、「特別徴収税額通知書の受取方法等変更届出書」をご提出ください。様式は市川市ホームページからダウンロードをお願いします。

電子データの確認方法等につきましては、下記ホームページをご確認ください。

eLTAX地方税ポータルシステム(<https://www.eltax.lta.go.jp/>)

【申請書ダウンロード手順】

同封の申請書及び特別徴収事務に係る書類につきましては、市川市ホームページ(<https://www.city.ichikawa.lg.jp/index.html>)上から印刷することができます。

市川市市民税課 書類

検索

トップページ中段右の「庁舎への行き方・申請書ダウンロード」をクリック
申請書ダウンロードサービス➡市県民税関係様式➡市民税課(各種書類ダウンロード)



目次

	表紙の裏
特別徴収に関するよくある質問集 (FAQ)	
◇ 市民税・県民税・森林環境税の特別徴収と納入	1 頁 (ページ)
◇ 納入書の取り扱いと記入事項	2 頁 (ページ)
◇ OCR納入書の記入例	3 頁 (ページ)
◇ 納税義務者の転勤・退職に伴う手続き	4 頁 (ページ)
1. 給与所得者異動届出書の提出	
2. 退職手当等に対する市民税・県民税	6 頁 (ページ)
◇ 所在地・名称変更に伴う手続き	7 頁 (ページ)
◇ 普通徴収から特別徴収への切替手続き	7 頁 (ページ)
◇ 納期の特例について	7 頁 (ページ)
◇ 給与所得者異動届出書の記入例 (退職などで普通徴収へ切替、特別徴収継続、一括徴収、住所誤報)	8 頁 (ページ)
◇ 特別徴収切替届出 (依頼) 書の記入例	12 頁 (ページ)
提出用書類	
・特別徴収義務者の所在地・名称変更届出書	
・特別徴収切替届出 (依頼) 書	
・特別徴収税額の納期の特例に関する申請書	
・市民税・県民税・森林環境税納入書	
・給与所得者異動届出書 (2枚)	

特別徴収事務についての連絡先

市 川 市 役 所

住所 〒272-8501 千葉県市川市八幡1丁目1番1号

代表番号 047 (334) 1111
(土・日・休祝日・年末年始を除く8時45分～17時15分)

課税内容、異動届出書などの提出 市民税課
納入について 税制課
督促状について 納税・債権管理課

※お問い合わせの際は、特別徴収税額の決定(変更)通知書に
記載された**指定番号**をお知らせください。

この特別徴収の手引きは、年度が終わるまで保管してください。

特別徴収に関するよくある質問集(FAQ)

① 通知書に既に退職した従業員の名前が載っていたが、どうしたらよいですか？
「給与所得者異動届出書」の提出が必要になります。4頁の「納税義務者の転勤・退職に伴う手続き」を参照ください。

② 特別徴収税額の変更通知書が届いた場合、どうしたらよいですか？
当初に送付した、特別徴収税額の決定通知書に変更が生じた場合にお送りしております。納税義務者用を従業員に渡していただくとともに、当市に納入する税額に変更が生じておりますので、納入書払いをご利用の場合は、納入書の金額を訂正してお使いください。納入書の訂正方法は3頁の「OCR納入書の記入例(納入金額の訂正が必要な場合)」を参照ください。

③ 普通徴収を希望したのに特別徴収の通知が届いた。なぜですか？
給与支払報告書提出時、普通徴収切替理由の符号が摘要欄に記入されていない場合又は普通徴収切替理由書を提出されていない場合は、原則特別徴収となります。
普通徴収切替理由に該当する場合には、「給与所得者異動届出書」を提出することにより、特別徴収から普通徴収へ変更することができます。なお本人の希望等による普通徴収への変更はできません。

④ 納入書以外の納入方法を知りたい。
地方税共通納税システムや地方税納入サービスがございます。(1頁を参照)
地方税共通納税システムについては地方税共同機構のホームページをご覧ください。
地方税納入サービスについてはお使いの金融機関に直接お問い合わせください。

⑤ 特別徴収税額はコンビニ納付や口座振替はできるか。
特別徴収税額は変動が生じやすいことから、コンビニ納付や口座振替には対応しておりません。お手数ですが、納入書をお使いいただくか、地方税共通納税システムや地方税納入サービスを利用ください。

⑥ 従業員から普通徴収を特別徴収に切り替えたい旨の申し出があった。
特別徴収切替届出(依頼)書を提出してください。ただし、普通徴収の納期限が過ぎたものは切り替えることが出来かねますのでご注意ください。

⑦ 年の途中で従業員が引っ越しをしたが、何か届け出は必要ですか。
市民税課への届け出は必要ありません。令和7年1月1日現在で市川市に居住されていた場合、令和7年度の市民税・県民税は市川市に納めていただく必要があります。

⑧ 納入したはずなのに督促状が届いた。なぜですか？
主な理由として以下の可能性が考えられます。

○納入金額に誤りがある。
(税額変更による納入金額の訂正漏れ、納入月誤り、他市区町村へ誤って納入など)
内容を確認の上、納め忘れの場合は速やかにご納入ください。

○退職者・休職者の「給与所得者異動届出書」に提出漏れがある。
速やかに「給与所得者異動届出書」のご提出をお願いします。

原因がわからない場合には市民税課 特別徴収担当までご連絡ください。
(☎047-712-8664 市民税課 特別徴収担当)

⑨ 税額を誤って納入してしまった。
○多く支払ってしまった場合
納期末到来分に充当が可能になります。ご希望の際はご連絡ください。

○少なく支払ってしまった場合
当初に発送した予備の納入書または、本手引に掲載の納入書を使って納めてください。
次回の納入の際に、納入金額を増額し、差額の充当を希望する場合には、必ず市民税課へご連絡が必要となりますのでご注意ください。また納期限を経過して納入すると延滞金の計算が始まるほか、事前に連絡をいただいても督促状を発送することがあります。

⑩ すでに提出している給与支払報告書や異動届出書の内容を訂正したい。
訂正分だとわかるように朱書きして、提出してください。電話のみでの訂正には対応できませんのでご注意ください。

⑪ 納入書の納付期限が過ぎてしまったが使えますか？
そのままご使用いただけます。ただし、納期限を経過して納入すると、延滞金が加算される場合があります。

【税制改正に関すること】

税制改正に関する詳細は、公式Webページよりご確認ください。

市川市HP (https://www.city.ichikawa.lg.jp/catpage/cat_00000040.html)



特別徴収義務者様

令和7年度市民税・県民税・森林環境税特別徴収についてのお願い

市民税・県民税・森林環境税特別徴収につきましては、日頃より格別のご協力をいただき厚くお礼申し上げます。
本年度、特別徴収義務者として貴事業所を指定いたしました。つきましては、この「市民税・県民税・森林環境税特別徴収の手引き」をご参照のうえ、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

◇市民税・県民税・森林環境税の特別徴収と納入

【特別徴収とは】

給与支払者(特別徴収義務者)が、給与所得者(納税義務者)に支払う毎月の給与から市民税・県民税・森林環境税を天引きし、市町村へ納入していただく制度です。

特別徴収税額の決定通知書(特別徴収義務者用)に記載されている、各納税義務者の「月割額」を給与から徴収してください。

年税額が5,000円以下の場合は、最初の徴収月の給与から全額を徴収することとなります。

市民税・県民税・森林環境税 特別徴収税額の決定・変更通知書 (特別徴収義務者用)											
特別徴収税額				課税人員		非課税人員					
月	人数	納付額	月	人数	納付額	月	人数	納付額	月	人数	納付額
6月分			12月分			1月分			7月分		
7月分			1月分			2月分			8月分		
8月分			2月分			3月分			9月分		
9月分			3月分			4月分			10月分		
10月分			4月分			5月分			11月分		
11月分			5月分								

(備考)

受給者	税額	6月分	10月分	2月分
番号		6月分	11月分	3月分
所	氏 名	8月分	12月分	4月分
	個人番号	9月分	1月分	5月分
		変更月	月	

各納税義務者の月割額

【納期限について】

納税義務者から徴収した月割額は、徴収した月の翌月10日(土曜日、日曜日、祝日等で金融機関が休業のときは、翌営業日)までに納入してください。

※給与所得者に係る市民税・県民税・森林環境税の特別徴収税額の納入が確認できない場合には従業員の納税証明書等が発行できなくなりますので、納期限内の納入をお願いいたします。

【特別徴収税額の変更】

特別徴収税額を通知後に、税額が変更になった場合は、「特別徴収税額の変更通知書」をお送りいたしますので、変更後の月割額での徴収をお願いいたします。

なお、その場合でも変更後の納入書は新たに送付しておりませんので、納入書の金額を訂正して使用してください。(3頁記入例参照)

【納入方法】

徴収した月割額については以下の方法で納入してください。

①納入書での納入

市役所、指定金融機関又は収納代理金融機関にて納入書により納入してください。

(納入を取り扱う金融機関については2頁参照)

②インターネットで電子納税

eLTAX(エルタックス)の地方税共通納税システムを利用し、個人市民税・県民税・森林環境税(特別徴収分、退職所得分)等を複数の地方公共団体に対して、一度の操作で電子的に納税することができます。地方公共団体や金融機関の窓口に出向くことなく、手数料無料で自宅やオフィスのパソコンからインターネットを通じて納税が可能です。

③eLTAXのご利用に際して、ご不明な点等がございましたら、eLTAXホームページ(<https://www.eltax.lta.go.jp/>)の「よくあるご質問」をご覧ください。

エルタックス

検索

③その他

金融機関独自の地方税納入サービス等を利用される場合の市川市の情報は以下の通りです。

市町村コード：122033

加入者名：市川市会計管理者

口座番号：00150-6-960379

サービスの詳細については、お使いの金融機関に直接お問い合わせ下さい。

【納期限後の納入について】

納期限の翌日から1月間は年7.3%(当該期間のうち平成26年1月1日以後の期間については、当分の間、各年の延滞金特例基準割合(平均貸付割合(租税特別措置法第93条第2項に規定する平均貸付割合をいいます。)に年1%の割合を加算した割合をいいます。以下同じ。)が年7.3%の割合に満たない場合には、その年中においては、その年における延滞金特例基準割合に年1%の割合を加算した割合(当該加算した割合が年7.3%の割合を超える場合には、年7.3%の割合))、その後は納付の日まで年14.6%(当該期間のうち平成26年1月1日以後の期間については、当分の間、各年の延滞金特例基準割合が年7.3%の割合に満たない場合には、その年中においては、その年における延滞金特例基準割合に年7.3%の割合を加算した割合)の割合を乗じて計算した金額を延滞金として納入していただきます。

令和7年中の延滞金の割合

		令和7年	特例の算出式	本則
延滞金	納期限の翌日から1か月を経過する日までの期間	2.4%	延滞金特例基準割合 +1.0%	7.3%
	納期限の翌日から1か月を経過した日から納入の日までの期間	8.7%	延滞金特例基準割合 +7.3%	14.6%

【納入を取り扱う金融機関】

千 葉 銀 行	東 京 東 信 用 金 庫
千 葉 興 業 銀 行	小 松 川 信 用 金 庫
き ら ぼ し 銀 行	中 央 労 働 金 庫
京 葉 銀 行	市 川 市 農 業 協 同 組 合
東 京 ベ イ 信 用 金 庫	ゆ う ち ょ 銀 行 ・ 郵 便 局
朝 日 信 用 金 庫	

取扱金融機関は、令和7年4月1日現在のものです。そのため、今後の金融機関の合併等に伴い、名称が変更になることがあります。

東京・山梨・千葉・埼玉・神奈川・茨城・栃木・群馬の各都県以外のゆうちょ銀行・郵便局で納入を希望される場合は、「郵便局指定通知書」をゆうちょ銀行・郵便局に提出してください。

「郵便局指定通知書」は市川市のホームページからダウンロードして使用してください。

<https://www.city.ichikawa.lg.jp/fin03/1111000005.html>

市川市 郵便局指定通知書

検索

◇納入書の取り扱いと記入事項

市川市では市民税・県民税・森林環境税特別徴収の納入書にOCR(光学文字読み取り装置)用の用紙を採用し、直接機械で処理しますので、下記事項にご配慮のうえ、お取り扱いくださいますようお願いいたします。

【OCR納入書の取り扱いについてのお願い】

- ① 送付いたしました3連の用紙のうち、右側の納入済通知書の用紙は、直接機械で処理しますので、汚したり、破損したりしないようお願いいたします。
- ② 納入書には月々の納入金額が印字されており、そのまま金融機関で納入できますが、退職・転勤等により納入金額に変更が生じた場合は、お手数ですが、次頁の「OCR納入書の記入例」を参照のうえ、金額を訂正して納入してください。
- ③ 納入金額の確認は**指定番号**で行いますので、特別徴収義務者の名称・所在地に変更があった場合でも納入書の訂正は必要ありませんが、「特別徴収義務者の所在地・名称変更届出書」は速やかに提出してください。

【記入するときの注意点】

- ① 記入は黒のペンを使用してください。
- ② 訂正は3連用紙について同様に行ってください。
- ③ 退職所得に係る市県民税のみを納入する場合または書き損じた場合は、予備の用紙(納入書の束の後ろ2枚・こちらの手引きにも同封あり)を使用してください。
- ④ 退職所得に係る市県民税を納入する場合は、3連用紙裏面の納入申告書にも記載をしてください。(6頁記入例参照)

◇OCR納入書の記入例(納入金額の訂正が必要な場合)

千葉県市川市 個人市民税 個人県民税 森林環境税 (特別徴収分) 納入済通知書 ㊤

市区町村コード	口座番号	加入者名
122033	00150-6-960379	市川市会計管理者
年 月 分	指 定 番 号	納入金額(1) 円
7 8	543210	123,400
122033	給与分 (一括徴収 分を含む)	153000
納入すべき金額が右の納入金額(1)の欄の金額と異なるときは、納入金額(1)の欄を横線で抹消し、納入金額(2)の欄に記入してください。	退職所得分	100000
納期限 令和7年9月10日	延滞金	
取りまとめ店 (〒330-9794) 株式会社ゆうちょ銀行 東京貯金事務センター	合計額	253000
領収日付印	(特別徴収義務者) 〒272-0021 千葉県市川市八幡1丁目1-1 株式会社 市川市	

上記のとおり通知します。(受付店→千葉銀行市川支店(取りまとめ店)→市川市)(市川市保管)

- ① 予備の用紙を使用される場合は何年何月分かを必ず記入してください。
- ② 印字してある納入金額(1)を二重線で抹消してください。訂正印は不要です。
- ③ 納入金額を記入する際に「¥」は記入しないでください。
- ④ こちらに正しい金額を記入してください。
退職所得分の納入金額があるときは、給与分の納入金額に変更がなくても、必ず印字してある納入金額(1)を2本線で消して、給与分欄に金額を記入してください。
退職所得分のみを納入される場合は、予備の用紙またはこの冊子に綴ってある納入書を使用してください。
- ⑤ 退職所得分の納入金額を記入してください。
- ⑥ 納入する合計金額を記入してください。
※3連の用紙の他の2枚(「領収証書」及び、「納入書」)も同様に訂正してください。
- ⑦ 所在地(送付先)、名称(氏名)が変更になった場合は、「特別徴収義務者の所在地・名称変更届出書」を提出してください。このOCR納入書を訂正する必要はありません。

市民税・県民税・森林環境税 特別徴収税額の決定・変更通知書 (特別徴収義務者用) 千葉県市川市

特別徴収税額		課税人員		非課税人員	
月	人数	納付額	人数	納付額	
7月分			12月分		
8月分		153000	1月分		
9月分			2月分		
10月分			3月分		
11月分			4月分		
12月分			5月分		
(備考)					

指定番号 543210	宛名番号	市町村コード	受給者番号	特別徴収税額	納付月	6月分	7月分	10月分	11月分	2月分	3月分	4月分	5月分	(摘要)
住所		氏名		個人番号	変更月									

納入書に金額等を記入する際は、左記の「市民税・県民税・森林環境税 特別徴収税額の決定・変更通知書(特別徴収義務者用)」をご参照ください。

◇納税義務者の転勤・退職に伴う手続き

給与所得者異動届出書の提出

受給者(納税義務者)が退職、転勤、休職、死亡等により給与の支払いを受けなくなった場合は、給与の支払いを受けなくなった日の属する月の翌月の10日までに「給与支払報告・特別徴収に係る給与所得者異動届出書」をご提出ください。

給与所得者異動届出書はこの冊子に2枚綴ってありますので、コピーしてお使いください。(記入については、8頁～11頁参照)

※提出した異動届出書に誤りがあった場合は、正しい異動届出書を作成いただき「訂正分」と欄外に朱書きの上、速やかに市民税課へ提出してください。納税義務者(従業員本人)にも訂正がある旨を連絡してください。

【特別徴収継続】8頁 記入例1

転勤または転職の場合で、引き続き特別徴収を希望される場合は、新しい勤務先を経由して「給与所得者異動届出書」を提出してください。なお、「個人番号」は、前勤務先で記載せず、新勤務先で記載してください。

合併に伴い指定番号を変更して特別徴収を継続する場合、特別徴収税額の有無にかかわらず、受給者全員について「給与所得者異動届出書」を提出してください。

【一括徴収(残りの税額をまとめて徴収して納入)】9頁 記入例2

1月1日から4月30日までの間に退職された方の残りの税額については、一括徴収することが義務づけられています。一括徴収した場合についても、「給与所得者異動届出書」を提出してください。

※死亡による退職の場合は、一括徴収せず普通徴収への切替として異動届を提出してください。未支給の給与や死亡退職金手当等は、相続人に支払われることになるため一括徴収の要件には該当せず、未支給の給与等の額が未徴収税額を超えていても一括徴収することはできません。

納入にあたり、納入書の納入額を変更する必要がある場合がございます。(記入方法の詳細は、3頁参照。)

退職後に海外転出することが判明している場合は、12月31日までに退職された場合についても一括徴収にご協力ください。(詳細は、5頁参照。)

【普通徴収への切替】10頁 記入例3

一括徴収または特別徴収継続以外の場合は、普通徴収(納税義務者本人が直接納入する方法)となります。なお、本人の希望による普通徴収への変更はできません。

給与支払者(特別徴収義務者)が休業・解散等に伴い特別徴収が継続できなくなる場合には、特別徴収税額の有無にかかわらず、受給者(納税義務者)全員について「給与所得者異動届出書」を提出してください。

死亡退職の場合は、「異動の事由」を「5 死亡」とし、相続人代表者が判明している場合は、相続人代表者欄をご記入ください。

【給与支払報告書の提出先が誤っていた場合】11頁 記入例4

給与支払報告書の提出後に、1月1日現在の住所が市川市以外であったことが判明した場合は、「給与所得者異動届出書」に住所誤報であることを明記し、速やかに市川市に提出してください。また、正しい住所地の市区町村へ給与支払報告書を提出してください。

【令和7年度の給与支払報告書提出後、令和7年5月31日までに給与所得者に異動が生じた場合】

給与支払報告書(令和6年中の支払分)を該当市町村に提出した後、令和7年5月31日までの間に、受給者(納税義務者)に異動が生じた場合は、給与の支払いを受けなくなった日の属する月の翌月10日までに、当該受給者(納税義務者)の給与支払報告書を提出した市町村へ「給与所得者異動届出書」を提出してください。

このとき、令和6年度に特別徴収の対象となっている方で、転居等により受給者(納税義務者)の令和6年1月1日現在の住所地と令和7年1月1日現在の住所地が異なる場合、令和6年度と令和7年度の課税市区町村が異なるため、両方の市区町村へ「給与所得者異動届出書」を提出する必要があります。

例:令和6年10月に市川市から船橋市へ転居、令和7年2月28日に退職した場合

年度	異動届出書提出先	提出期限
6年度	市川市	令和7年3月10日
7年度	船橋市	令和7年3月10日

【手続きについての注意点】

- ① 納税義務者が退職されても、納入書を納税義務者本人へ渡さないでください。事業所から「給与所得者異動届出書」を受理した後、市役所から本人宛に別途納税通知書を送付いたします。
- ② 特別徴収税額に変更が生じた場合、再度納入書は発行いたしません。既存の納入書に印字されている税額を訂正してください。

給与所得者異動届出書のほか、特別徴収切替依頼書、所在地等変更届出書、退職手当等に係る市民税・県民税納入申告書はeLTAXで提出できます。

詳しくはeLTAXホームページをご覧ください。
<https://www.eltax.lta.go.jp/>



ご利用に際してのご不明な点等は「よくあるご質問」をご覧ください。
<https://eltax.custhelp.com/>



【従業員(納税義務者)が出国する場合】

賦課期日(1月1日)に市川市に住民登録があり、前年中の所得がある方は、市民税・県民税・森林環境税が課税されるため、年度の途中に海外転出した場合も、その年度の市民税・県民税・森林環境税は納めていただくことになります。

1月1日以降5月末の間は、新年度の税額決定通知書(納税通知書)が届いていない期間ではありますが課税される可能性がございますので、納税義務者(本人)より直接市民税課へご連絡いただきますようご案内願います。

1. 納税通知書が送付された後に海外転出する場合

海外転出前の納付方法により、以下のとおり市民税・県民税・森林環境税の手続きが異なります。

(1)市民税・県民税・森林環境税が特別徴収(給与から天引き)されている場合

本人に当てはまる納付方法を次の中から選んで、市民税・県民税・森林環境税を納付してください。

(ア)海外転出後も残税額の給与天引きが継続できる場合

引き続き勤務先を通して市民税・県民税・森林環境税が納付されますので、本人の手続きは不要です。

(イ)海外転出時に残税額を給与から一括で天引きする場合

一括納付できる場合は、勤務先から市民税課へ給与所得者異動届出書の提出が必要です。
一括納付ができない場合は、(2)の普通徴収の納付方法で納付してください。

(ウ)海外転出後は残税額の給与天引きが継続できない場合

海外転出後に市民税・県民税・森林環境税の給与天引きができない場合は、(2)の普通徴収の納付方法で納付してください。

(2)市民税・県民税・森林環境税を普通徴収で納付する場合

勤務先から、市民税課へ給与所得者異動届出書を提出いただき、普通徴収へ切り替えたのち次の中から納付方法を選んで、市民税・県民税・森林環境税を納付してください。

(ア)納税管理人による納付

本人に代わって税金を納付する人(納税管理人)を定める方法です。

「納税管理人等申告書」を市民税課へ提出してください。

以下、ページよりダウンロードしていただけます。

(<https://www.city.ichikawa.lg.jp/fin03/1111000005.html>)

(イ)口座振替

指定された口座から市民税・県民税・森林環境税を自動引き落としする方法です。

「口座振替依頼書」を金融機関へ提出してください。

口座振替依頼書を提出されてから自動引き落としができるようになるまでに1～2か月かかります。

(ウ)納入書で納付

納入書を発行しますので、市民税課へお問い合わせください。

2. 納税通知書が送付される前に海外転出する場合

新年度の市民税・県民税・森林環境税の税額のお知らせは、特別徴収であれば5月中旬、普通徴収であれば6月上旬～中旬の納税通知書の送付をもって行います。納税通知書の送付までに日本へ帰国されない場合は、納税管理人を指定していただくか予定納税をしていただく必要があります。詳しくは市民税課へお問い合わせください。

2. 退職手当等に対する市民税・県民税

【退職手当等に係る市民税・県民税の徴収と納入について】

退職手当等に係る市民税・県民税は、毎月給与から差引きしている市民税・県民税とは区別して計算します。

退職手当等の特別徴収義務者(事業所)は、退職手当等の支払いをする際、退職手当等に係る市民税・県民税の合計額を徴収し、徴収した月の翌月の10日(休日又は金融機関の休業日に当たる場合は、その翌営業日)までに、退職手当等の支払いを受けるべき日(通常は退職した日)の属する年の1月1日現在における納税義務者(退職者本人)の住所地の市区町村に納入することとされています。

【退職手当等に係る税額の算出】

退職手当等に係る市民税・県民税については、「退職所得に対する住民税の特別徴収の手引(令和4年1月1日以降適用)」を参照してください。手引をお持ちでない方は、最寄りの市(区)役所、町村役場へお問い合わせください。

【提出書類について】

退職手当等の支払いを行った場合は、下表のとおり書類を提出してください。

区分 提出書類	退職手当等の受給者(退職者)が 法人の役員等※である場合	退職手当等の受給者(退職者)が 一般の従業員である場合
特別徴収票 (所得税の退職所得の源泉徴収票と同一の用紙。)	要提出 課税の有無にかかわらず、市川市へ1部提出してください。	提出不要 退職所得申告書に「支払済みの他の退職手当等がある」旨が記載されている場合は提出が必要です。
納入申告書 (納入書裏面)	要提出 退職手当等に係る市民税・県民税が課税される場合は、納入時に納入書裏面に必要事項を記載し金融機関に提出してください。 ※個人事業主の方が納入申告書を提出する際は別途「退職所得に係る分離課税分の市民税・県民税納入申告書」をお使いください。以下ページからダウンロードしていただけます。 https://www.city.ichikawa.lg.jp/fin03/1111000005.html	

※「役員等」とは、次に掲げる者をいいます。

①法人税法第2条第15号に規定する役員 ②国会議員及び地方議会議員 ③国家公務員及び地方公務員

【退職手当等の記入例(納入済通知書の裏面)】

市 民 税 納 入 申 告 書			
市川市長			
令和 8 年 3 月 10 日提出	令和 8 年 2 月分	人員	1 人
退職手当等支払金額		円	8,000,000
特 別 徴 収 税 額	市 民 税	円	600,000
	県 民 税	円	400,000
地方税法第50条の5及び第328条の5第2項の規定により上記のとおり分離課税に係る所得割の納入について申告します。			
(特別徴収義務者) 平 272-8501		(受付印)	
住所又は所在地 市川市八幡 1-1-1			
電話番号 047-334-1111			
氏名又は名称 株式会社 市川市			
法人番号 6000020122033			
納税義務者別の内訳	1月1日の住所 市川市末広 1-1-31	退職手当等支払金額	円 8,000,000
	氏名 末広 一郎	市 民 税	円 60,000
	退職手当等支払日 R8年2月28日 勤続年数 15 年	県 民 税	円 40,000
	1月1日の住所	退職手当等支払金額	円
	氏名	市 民 税	円
	退職手当等支払日	勤続年数	年 県 民 税 円

対象となる納税義務者の人数を記入してください。

納入する市民税・県民税の金額は百円未満の端数は切捨てです。

特別徴収義務者の住所(所在地)、電話番号、氏名(名称)を記入してください。

退職所得に係る市民税・県民税の納入対象者が3名以上いる場合には、個人別の内訳がわかる書類を別途送付してください。

【注意事項】

・納税義務者(退職者本人)が年の途中で転出された場合の納入先は、給与分の納入先の市区町村と異なる場合がありますので注意してください。

例:令和7年10月31日に、市川市から千葉県船橋市へ転出し、令和8年3月31日に退職した場合

税目	納入先
令和7年度給与所得等に係る市民税・県民税・森林環境税	市川市
退職手当等に係る市県民税	船橋市

・納入は給与分と同時にできますが、退職所得分のみを納入される場合は、予備の用紙またはこの冊子に綴ってある納入書を使用してください。

◇ 所在地・名称変更に伴う手続き

特別徴収義務者の所在地（送付先）・名称等に変更があった場合は、「特別徴収義務者の所在地・名称変更届出書」を記入し、提出してください。

※所在地（送付先）・名称に変更があった場合でも、納入書に印字してあります所在地（送付先）・名称を訂正していただく必要はありません。

（納入の確認は特別徴収指定番号で行っております。）

◇ 普通徴収から特別徴収への切替手続き

普通徴収の方が新たに就職し、特別徴収を希望される場合は、この冊子に綴ってある「特別徴収切替届出（依頼）書」を提出してください。

◇ 納期の特例について

【制度概要】

給与の支払いを受ける従業員が常時 10 人未満の事業者を対象とした制度で、通常毎月行う住民税の納付を年 2 回に分けて納入できます。

承認を受けた場合、

6 月から 11 月分までの特例徴収税額は 12 月 10 日まで

12 月から翌年 5 月分までの特例徴収税額は翌年 6 月 10 日まで

【申請手続き】

この冊子に綴ってある「特別徴収税額の納期の特例に関する申請書」を適用を受けようとする月の 20 日までに提出してください。

申請書記入内容

- ・ 特別徴収義務者の所在地、名称、代表者氏名
- ・ 特別徴収義務者指定番号
- ・ 特例の開始を希望する年月
- ・ 申請日前 6 か月間の従業員数と給与支払額

承認された場合、承認通知が発送され、特例が適用されます。

承認後は次年度以降の申請書提出は不要です。

【納期の特例の解除】

特例が適用された後、従業員数が常時 10 人以上となった場合や、その他の理由で納期特例の取消しを求める場合には、速やかに「納期の特例要件欠格届出書」を提出してください。

※ここでの「事業所の従業員数」とは、特別徴収対象者の人数ではなく、全従業員の数を指します（臨時に雇用した従業員は除外されます）。

記入例1 特別徴収継続の場合

◎指定番号・宛名番号・年税額等は「市民税・県民税・森林環境税特別徴収税額の決定・変更通知書」を参照してください。

給 与 支 払 報 告 収 入 に 係 る 給 与 所 得 者 異 動 届 出 書

◎異動があった場合は、速やかに提出してください。

[illegible]

記入例2 一括徴収の場合

給与支払報告書に係る給与所得者異動届出書

◎指定番号・宛名番号・年税額等は「市民税・県民税・森林環境税特別徴収税額の決定・変更通知書」を参照してください。

◎異動があった場合は、速やかに提出してください。

市川市長 ○年○月○日提出		(特別徴収義務者) 給与支払者	所在地 (住所)	(〒 272 - 0021)										特別徴収義務者指定番号	1. 現年度 932164		2. 新年度 宛名番号		3. 両年度 1	
			フリガナ	カブシキガイシャ イチカワショウジ										担当者連絡先	所属	人事課給与係				
		(氏名)	フリガナ	株式会社 市川商事										担当者連絡先	フリガナ	オオカシワ ハナコ				
			法人番号 (個人番号)	氏名	大柏 花子										担当者連絡先	氏名	大柏 花子			
			電話	(047)-XXXX-XXXX (内線 1234)																
給与所得者			(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額			(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)			異動年月日	異動事由	異動後の未徴収税額の徴収	1月1日以降退職時までの給与支払額		退職手当等の支払額					
フリガナ	イチカワ タロウ																			
氏名	市川 太郎																			
生年月日	(S)・H ○○年○○月○○日																			
個人番号	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2																			
1月1日現在の住所	市川市末広〇丁目 △-×		120,000 円			30,000 円			90,000 円	7 年 8 月 31 日	1 退職 2 転勤 3 合併 4 休職・長欠 5 死亡 6 会社解散 7 その他 8 住所誤報	2 1. 特別徴収継続(転勤) 2. 一括徴収 3. 普通徴収	1,234,567 円		5,400,000 円					
給与の支払を受けた後の住所												93,210 円		20 年						

1. 特別徴収継続の場合

(特別徴収義務者) 給与支払者	新しい勤務先のフリガナ	(〒 -)	新しい勤務先の住所	新しい勤務先の電話番号	新規	担当者連絡先	所属	フリガナ	氏名	電話	受給者番号 (任意)
	氏名										
	フリガナ										
	氏名										
8月末で退職した給与所得者の残りの税額を、9月分で一括して納入する場合。 (ア) 特別徴収税額(年税額) 120,000円(6月から翌年5月分) (イ) 徴収済額 30,000円(6月から8月分) (ウ) 未徴収税額 90,000円(9月から翌年5月分) ↑ 一括徴収税額(納入額と同額)											
2. 一括徴収の場合 1. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収継続の申出がないため 右から番号を記入 9 月 20 日 90,000 円 9 月分(翌月10日納入期限分)で納入します											

3. 普通徴収の場合

(特別徴収義務者) 給与支払者	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため	備考欄
	2. 異動が令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため	
	右から番号を記入	
※死亡退職の場合 相続人氏名等		
氏名	住所	
続柄	電話	

一括徴収した税額を何月分で納入するかを記入してください。
1月以降の退職の場合は原則一括徴収となります。

欄 税訂 口有 通知日()

記入例3 普通徴収へ切替の場合

◎指定番号・宛名番号・年税額等は「市民税・県民税・森林環境税特別徴収税額の決定・変更通知書」を参照してください。

給 与 支 払 報 告 収 入 異 動 届 出 書

◎異動があった場合は、速やかに提出してください。

[illegible]

1. 特別徴収継続の場合

「---- 指定番号の登録がない場合は、○をつけてください。

(特別徴収義務者) 給与支払者	8月末で退職した給与所得者の徴収方法を、9月分から普通徴収に変更する場合。 (ア)特別徴収税額(年税額) 120,000円(6月から翌年5月分) (イ)徴収済額 30,000円(6月から8月分) (ウ)未徴収税額 <u>90,000円</u> (9月から翌年5月分) ↑ 普通徴収税額			勤務先の 徴収義務者 定番号	新規		所属 フリガナ 氏名 電話 受給者番号 (任意)	
				勤務先では月割額 _____ 円を				
				_____ 月分から徴収し納入します。				
2.一括徴収				徴収予定額 (上記(ウ)と同額)		左記の一括徴収した税額は、 _____ 月分(翌月10日納入期限分)で _____ 円 納入します		
2.異動が令和 _____ 年1月1日以降で、特別徴収継続の申出がないため 右から番号を記入		月 日		円				

3. 普通徴収の場合

1. 異動が令和 7 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため
2. 異動が令和 年5月31までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が
未徴収税額(ウ)以下であるため

死亡退職の場合

相続人代表者が判明している場合は、相続人代表者の氏名・住所・電話番号欄に記入してください。

市役所記入欄	添付	☐ 全 ☐ 緑 ☐ 青 ☐ 納入書 ☐ 督 その他()	
	区分	現	☐ 基なし ☐ 資なし
		新	☐ 基なし ☐ 資なし
	税訂	☐ 有 通知日()	

※死亡退職の場合 相続人氏名等

氏名			住所	
続柄		電話		

記入例4 住所誤報の場合

給与支払報告に係る給与所得者異動届出書

◎指定番号・宛名番号・年税額等は「市民税・県民税・森林環境税特別徴収税額の決定・変更通知書」を参照してください。

◎異動があった場合は、速やかに提出してください。

市川市長 ○年○月○日提出		(特別徴収義務者) 給与支払者	所在地 (住所)	(〒 272 - 0021)										特別徴収義務者 指定番号	1. 現年度 932164		2. 新年度		3. 両年度 宛名番号 1	
			フリガナ	カブシキガイシャ イチカワショウジ										担当者 連絡先	所属	人事課給与係				
			名称 (氏名)	株式会社 市川商事											フリガナ	オオガシラ ハナコ				
			法人番号 (個人番号)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2		2	2	2	氏名	大柏 花子	
			←個人番号の記載にあたっては、左端を空欄とし右詰めで記載										電話	(047)-××××-×××× (内線 1234)						
給与所得者			(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異動 年月日	異動の 事由	異動後の未徴収 税額の徴収	1月1日以降の 退職時までの 給与支払額 (支払予定額)		退職手当等 の支払額 (支払予定額)									
フリガナ	イチカワ タロウ																			
氏名	市川 太郎																			
生年月日	(S)・H ○○年○○月○○日																			
個人番号	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2																			
1月1日 現在の住所	市川市末広○丁目 △-×		誤った住所を上段(1月1日現在の住所欄) 正しい住所を下段(異動後の住所欄)に記入してください。																	
給与の支払を受け なくなった後の住所	東京都中央区銀座○丁目 △-×																			

1. 特別徴収継続の場合

指定番号の登録がない場合は、○をつけてください。

(特別徴収義務者) 給与支払者	新しい勤務先の 所在地 (住所)	(〒 -)										新しい勤務先の 特別徴収義務者 指定番号	新規		担当者 連絡先	所属	
	フリガナ											新しい勤務先では月割額 円を 月分から徴収し納入します。	受給者番号 (任意)	フリガナ			
	名称又は氏名													氏名			
	個人番号又は 法人番号															電話	(内線)

2. 一括徴収の場合

☐ 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため ☐ 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収継続の申出がないため 右から番号を記入	徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	左記の一括徴収した税額は、 月分(翌月10日納入期限分)で 納入します
	月 日	円	

3. 普通徴収の場合

☐ 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため ☐ 2. 異動が令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 右から番号を記入
--

備考欄

備考欄	
-----	--

市役所 記入欄	添付	☐ 全 ☐ 緑 ☐ 青 ☐ 納入書 ☐ 督 その他()
	区分	現 ☐ 基なし ☐ 資なし 新 ☐ 基なし ☐ 資なし
	税引	☐ 有 通知日()

※死亡退職の場合 相続人氏名等

氏名		住所	
続柄		電話	

【普通徴収から特別徴収への切替】

1期分の納期限が経過しているため、
2期分以降を8月分から切替える場合

特別徴収切替届出(依頼)書

272-0021)

特別徴収義務者
指定番号
※番号不明の場合、記入不要です

932164

新規

市川市長

(特別徴収義務者)
給与支払者

(住所)

市川市八幡〇丁目 △-×

フリガナ

カブシキガイシャ イチカワショウジ

名称
(氏名)

株式会社 市川商事

代表者の
職氏名

市川 太郎

法人番号
(個人番号)

2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2

課・係

人事課給与係

フリガナ

オオガシワ ハナコ

氏名

大柏 花子

電話

047-×××-××××

× 年 ○ 月 ○ 日提出

現在当市の指定番号がある場合はその番号を記入し、なければ新規を○で囲んでください。

新規の場合は○をつけてください

給与所得者

フリガナ

ギョトク イチロウ

旧姓

氏名

行徳 一郎

生年月日

S (H) ○○ 年 ○○ 月 ○○ 日

1月1日現在の住所

(〒 272-0111)

現在の住所

(〒) ※ 1月1日現在の住所と異なる場合に記入してください

普通徴収分
通知書番号

98765

口座振替の有無
(有)・無

左記の者の市県民税の

2

期から4期までを

8

月分(9 月10日納期限)から納入します。

普通徴収 第1期から第4期のうち、切替を希望する期をご記入ください。

※普通徴収の納期限を過ぎたもの及び過年度分は、特別徴収への切替ができません。

月割額の連絡
必要な場合のみ記入してください

日までに通知書が必要

※ 通知書に合

受給者番号(任意)

届出書受理から税額決定(変更)通知の発送まで、通常2週間から1か月程度かかります。納期限は翌月の10日となりますので、開始月は余裕をもってご記入ください。

【添付書類】

☆ 納期未到来の普通徴収の納付書(二重納付を防ぐため、特別徴収へ切り替える対象の納付書を添付してください。)

※ すでに納付済みの分や、口座振替が設定されている場合は添付不要です。

【注意事項】

- 誤読防止のため、「給与支払者の名称」、「担当者の氏名」及び「給与所得者の氏名」の項目には必ずフリガナを記入してください。
- 給与所得者が、普通徴収税額を金融機関の口座振替による納税を選択していた場合は、「口座振替の有無」の項目で「有」を○で囲み、普通徴収分の納期限の20日前までにご提出ください。
- 普通徴収の納期限を過ぎたもの及び過年度分は、特別徴収への切替ができません。本人が納付するようお伝えください。
- 特別徴収開始予定月が未記入の場合、市が指定する月から特別徴収を開始します。
- 65歳以上の方については、公的年金収入に係る税額を、給与からの特別徴収に追加することはできません。
- 前職で退職手続きが完了していない場合など、徴収開始予定月のご希望に添えない場合があります。
- 用紙が不足した場合には、必要に応じてコピーしてご利用ください。

【提出先】

〒272-8501 千葉県市川市八幡1-1-1 市川市役所 財政部 市民税課

市役所記入欄	納付書添付	☐ 無 ・ ☐ 有 (期 ~ 期)
	その他添付	☐ 納通 ☐ 領収証 (期 ~ 期) ☐ その他 ()
	区分	☐ 基なし ・ ☐ 資なし ・ ☐ 他社特
	処理確認	全特: ☐ 口座: ☐

特別徴収義務者の所在地・名称変更届出書

市川市長 年 月 日提出	（特別徴収義務者 給与支払者）	所在地（住所）	（〒 ） ※ 届出時点での所在地・名称を記入してください。												特別徴収義務者 指 定 番 号		
		フリガナ（注1）													担当者 連絡先	課・係	
		名 称（氏名）														フリガナ	
		代 表 者 職 氏 名														氏 名	
		法人番号															電 話

														変更年月日	年 月 日		
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	-------	--	--

事 項	変 更 前 （ 旧 ） ※ 変更項目のみ記入してください。	変 更 後 （ 新 ） ※ 変更項目のみ記入してください。
フリガナ		
所 在 地 （送 付 先）	（〒 ）	（〒 ）
フリガナ（注1）		
名 称		
電 話 番 号		

変 更 理 由・ （該当番号に○）	1. 事務所等移転 2. 送付先変更 3. 社名（名称）変更 4. 法人成り 5. 個人事業化 6. 給与事務の統合 【下欄を記入してください。】 7. 合併による変更 【下欄を記入してください。】 8. 分割による変更 【下欄を記入してください。】 9. その他（
----------------------	---

統合・合併・分割後の 指定番号	1. 指定番号を新規に取得する。 （注2）別途、給与所得者異動届出書を必ず提出してください。												統合・合併・分割される 事業所	所 在 地	（〒 ）															
	2. 統合・合併・分割先の指定番号を使用する。 （注2）別途、給与所得者異動届出書を必ず提出してください。													フリガナ（注1）																
														名 称																
														電 話 番 号																
	3. 旧特別徴収義務者の指定番号を継続使用する。													法 人 番 号																
														特別徴収義務者 指 定 番 号																

（注1） 誤読を避けるため、名称には必ずフリガナを記入してください。

（注2） 市川市で特別徴収をしている全従業員（非課税者を含む）の方の給与所得者異動届出書を提出してください。

（注3） 代表者のみの変更の場合は、提出不要です。

特別徴収切替届出(依頼)書

市川市長 年 月 日提出		給与支払者 (特別徴収義務者)	所在地 (住所)	(〒)										特別徴収義務者 指 定 番 号 ※番号不明の場合、記入不要です				新規	
			フリガナ											担当者 連絡先	課・係				
			名 称 (氏 名)												フリガナ				
			代表者の 職氏名												氏 名				
			法人番号 (個人番号)														電 話		
給与所得者	フリガナ											旧 姓			普通徴収分 通知書番号			口座振替の有無 有・無	
	氏 名													左記の者の市県民税の 期から4期までを 月分(月10日納期限)から納入します。 ※普通徴収の納期限を過ぎたもの及び過年度分は、特別徴収への切替ができません。					
	生年月日	S・H		年		月		日											
	1月1日現在の住所	(〒)																	
	現在の住所	(〒) ※ 1月1日現在の住所と異なる場合に記入してください										月割額の連絡 必要な場合のみ記入してください	月 日 までに通知書が必要 ※ 通知書が間に合わない場合のみ電話連絡します						
届出理由		☐ 本人からの申し出 ☐ 入社 ☐ その他()										受給者番号(任意)							

新規の場合は○をつけてください

【添付書類】

- ☆ 納期未到来の普通徴収の納付書(二重納付を防ぐため、特別徴収へ切り替える対象の納付書を添付してください。)
※ すでに納付済みの分や、口座振替が設定されている場合は添付不要です。

【注意事項】

- 誤読防止のため、「給与支払者の名称」、「担当者の氏名」及び「給与所得者の氏名」の項目には必ずフリガナを記入してください。
- 給与所得者が、普通徴収税額を金融機関の口座振替による納税を選択していた場合は、「口座振替の有無」の項目で「有」を○で囲み、普通徴収分の納期限の20日前までにご提出ください。
- 普通徴収の納期限を過ぎたもの及び過年度分は、特別徴収への切替ができません。本人が納付するようお伝えください。
- 特別徴収開始予定月が未記入の場合、市が指定する月から特別徴収を開始します。
- 65歳以上の方については、公的年金収入に係る税額を、給与からの特別徴収に追加することはできません。
- 前職で退職手続きが完了していない場合など、徴収開始予定月のご希望に添えない場合があります。
- 用紙が不足した場合には、必要に応じてコピーしてご利用ください。

【提出先】

〒272-8501 千葉県市川市八幡1-1-1 市川市役所 財政部 市民税課

市役所記入欄	納付書添付	☐ 無 ・ ☐ 有 (期 ~ 期)
	その他添付	☐ 納通 ☐ 領収証 (期 ~ 期) ☐ その他 ()
	区分	☐ 基なし ・ ☐ 資なし ・ ☐ 他社特
	処理確認	全特: 口座:



市民税・県民税・森林環境税 特別徴収税額の

納期の特例に関する申請書

(宛先) 市川市長

年 月 日

地方税法第321条の5の2及び市川市税条例第46条の3の規定により、特別徴収税額の納期の特例について承認を受けたいので申請します。														
所在地 (住所)														
フリガナ														
名称 (氏名)														
代表者 氏名						電話番号				—		—		
法人番号														担当者 (氏名) (連絡先)
特別徴収義務者 指定番号										※市町村ごとに 異なります。				
関与税理士 署名		(連絡先)												

特例の適用を受けようとする税額	年 月 以後				の特別徴収税額	
	月 区 分	給与支払人員		給 与 支 払 額		
申請の日前6か月間の各月末の常時 給与の支払を受ける者の人員及び 各月の支払金額 ※賞与等の臨時の給与の金額を含む。 ※市川市以外の全市町村を含む、 事業所全体の人員及び支払金額 ※臨時勤務者分がある場合は、常時給 与の支払を受ける者の分とは別にし て2段書き（上段に記載）にして ください。 本市に係る徴収金に滞納がある場合におい て、それがやむを得ない理由によるものであ るときは、その理由の詳細 申請の日前1年以内に納期の特例の承認を取 り消されたことの有無及び取消年月日	年 月		臨時 人)	(	円)	
			常時 人		円	
	年 月		臨時 人)	(	円)	
			常時 人		円	
	年 月		臨時 人)	(	円)	
			常時 人		円	
	年 月		臨時 人)	(	円)	
			常時 人		円	
	年 月		臨時 人)	(	円)	
			常時 人		円	
	年 月		臨時 人)	(	円)	
			常時 人		円	
年 月		臨時 人)	(	円)		
		常時 人		円		
有 (年 月 日承認取消) ・ 無						

【 注意事項 】

- 1. 申請書の提出は、特例の適用を受けようとする月の20日頃までをお願いいたします。
- 2. 送付先が所在地と異なる場合は、書類送付先を記入してください。

退職所得にかかる 市 民 税 県 民 税 納入申告書																																								
市川市長 あて												(受付印)																												
令和 年 月 日提出																																								
令和 年 月分						人員			人																															
退職者氏名								障害該当																																
退職した年の1月1日の住所				市川市																																				
退職手当等支払日								勤続年数		年																														
退職手当等支払金額				<table border="1"> <tr> <td>十</td><td>億</td><td>千</td><td>百</td><td>十</td><td>万</td><td>千</td><td>百</td><td>十</td><td>円</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>											十	億	千	百	十	万	千	百	十	円																
十	億	千	百	十	万	千	百	十	円																															
特別徴収税額	市民税			<table border="1"> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>																																				
	県民税			<table border="1"> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>																																				
特別徴収義務者	〒																																							
	住所又は所在地																																							
	電話番号																																							
特別徴収義務者	氏名又は名称																																							
	法人番号																																							
地方税法第50条の5及び第328条の5第2項の規定 により上記のとおり分離課税に係る所得割の納入について 申告します。																																								

納入する際の記入要綱

①この納入書は、給与から天引きして取めていただく個人の市・県民税・森林環境税の月割額を、納入するときに使用していただくとともに、退職手当等に係る市・県民税の所得割額もあわせて納めていただく用紙になっています。

なお、給与から天引きした月割額は「給与分」の税額欄に、退職手当等に係る所得割額は「退職所得分」の税額欄に各々記入してください。

②左の納入申告書は、退職所得に係る市・県民税の特別徴収税額(分離課税に係る所得割)を納入する際に必ず記入してください。

③退職手当等の支払いを受ける者が、市・県民税の所得割のない場合には、納入申告書の記入は必要ありません。

④障害該当欄は、100万円の退職所得控除の適用を受けた場合に、○印をつけてください。

納入を取り扱う金融機関

千 葉 銀 行 東京東信用金庫
 千 葉 興 業 銀 行 小松川信用金庫
 き ら ぼ し 銀 行 中央労働金庫
 京 葉 銀 行 市川市農業協同組合
 東京ベイ信用金庫 ゆうちょ銀行・郵便局
 朝 日 信 用 金 庫

取扱金融機関は、令和7年4月1日現在のものです。そのため、今後の金融機関の合併等に伴い、名称が変更になることがあります。

東京・山梨・千葉・埼玉・神奈川・茨城・栃木・群馬の各都県以外のゆうちょ銀行・郵便局で納入を希望される場合は、「郵便局指定通知書」をゆうちょ銀行・郵便局に提出してください。
 「郵便局指定通知書」は市川市のホームページからダウンロードして使用してください。

<http://www.city.ichikawa.lg.jp/fin03/1111000005.html>

- ※ 申告書は、退職所得に係る市・県民税の特別徴収税額(分離課税に係る所得割)を納入する際に必ず記入してください。
- ※ 退職所得に係る市・県民税の納入対象者が複数人いる場合には、納入の内訳(氏名、住所、退職手当等支金額、支払日、勤続年数、市・県民税の内訳等)がわかるものを別途送付してください。

給 与 支 払 報 告 収 入 税 課 長 官 宛 特 別 徴 収 報 告 書 に 係 る 給 与 所 得 者 異 動 届 出 書

◎異動があった場合は、速やかに提出してください。

市 川 市 長 年 月 日提出		(特別徴収義務者) 給与支払者	(〒 -)										1.現年度		2.新年度		3.両年度										
			所 在 地 (住 所)										特別徴収義務者 指定番号				宛名番号										
			フリガナ										担 当 者 連 絡 先		所 属												
			名 称 (氏 名)												フリガナ												
法 人 番 号 (個 人 番 号)										←個人番号の記載にあたっては、左端を空欄とし右詰めで記載										氏 名				電 話		(内線)	
給 与 所 得 者			(ア) 特別徴収税額 (年税額)			(イ) 徴収済額			(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)			異 動 年 月 日		異 動 の 事 由		異動後の未徴収 税 額 の 徴 収		1月1日以降の 退 職 時 間 支 払 額		退 職 手 当 等 の 支 払 額							
フリガナ																											
氏 名																											
生 年 月 日			S ・ H 年 月 日																								
個 人 番 号																											
1 月 1 日 現 在 の 住 所																											
給与の支払を受け なくなった後の住所																											

1.特別徴収継続の場合

指定番号の登録がない場合は、○をつけてください。

(特別徴収義務者) 給与支払者	新しい勤務先の 所 在 地 (住 所)		(〒 -)										新しい勤務先の 特別徴収義務者 指定番号		新規		担当者 連 絡 先		所 属			
	フリガナ												新しい勤務先では月割額 円を				フリガナ					
	名称又は氏名																氏 名					
	個人番号又は 法人番号												月分から徴収し納入します。				電 話		(内線)			
																受給者番号 (任意)						

2.一括徴収の場合

1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収継続の申出がないため 右から番号を記入	徴収予定月日		徴収予定額 (上記(ウ)と同額)		左記の一括徴収した税額は、 月分(翌月10日納入期限分)で 納入します	
	月 日		円			

3.普通徴収の場合

1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 異動が令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が 未徴収税額(ウ)以下であるため 右から番号を記入		

備考欄		

市役所記入欄	添付	□全 □緑 □青 □納入書 □督 その他()			
	区分	現	□基なし	□資なし	
		新	□基なし	□資なし	
税訂	□有 通知日()				

※死亡退職の場合 相続人氏名等

氏名			住所		
続柄		電話			

給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書

◎異動があった場合は、速やかに提出してください。

		1.現年度		2.新年度		3.両年度		
市 川 市 長 年 月 日提出	(特別徴収義務者) 給与支払者	所在地 (住所)			特別徴収義務者 指定番号		宛名番号	
		フリガナ			担当者 連絡先	所属		
		名称 (氏名)				フリガナ		
		法人番号 (個人番号)				氏名		
						電話	(内線)	
給与所得者		(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異動 年月日	異動の 事由	異動後の未徴収 税額の徴収	1月1日以降 退職時までの 給与支払額 (支払予定額)
フリガナ							1. 特別徴収 継続(転勤)	
氏名							2. 一括徴収	
生年月日	S・H 年 月 日						3. 普通徴収	
個人番号								
1月1日 現在の住所								
給与の支払を受け なくなった後の住所								

1.特別徴収継続の場合

指定番号の登録がない場合は、○をつけてください。

(特別徴収義務者) 給与支払者	新しい勤務先の 所在地 (住所)	(〒)		新しい勤務先の 特別徴収義務者 指定番号	新規	担当者 連絡先	所属	
	フリガナ			新しい勤務先では月割額 円を			フリガナ	
	名称又は氏名						氏名	
	個人番号又は 法人番号						電話	(内線)
				月分から徴収し納入します。		受給者番号 (任意)		

2.一括徴収の場合

☐ 1.異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため ☐ 2.異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収継続の申出がないため 右から番号を記入	徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	左記の一括徴収した税額は、 月分(翌月10日納入期限分)で 納入します
	月 日	円	

3.普通徴収の場合

☐ 1.異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため ☐ 2.異動が令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が 未徴収税額(ウ)以下であるため 右から番号を記入
--

備考欄	
-----	--

市役所 記入欄	添付	☐ 全 ☐ 緑 ☐ 青 ☐ 納入書 ☐ 督 その他()
	区分	現 ☐ 基なし ☐ 資なし
		新 ☐ 基なし ☐ 資なし
税訂	☐ 有 通知日()	

※死亡退職の場合 相続人氏名等

氏名		住所	
続柄	電話		